

2026年9月15日(火)

北海道エアポート株式会社

旭川空港国際線案内所にAI案内サービスを試験導入 ～多様化する案内ニーズと働き手不足に対応～

北海道内7空港を運営する北海道エアポート株式会社は、2026年9月23日(水)より旭川空港ターミナルビル1F国際線案内所において「AI案内サービス」を試験導入します。

本サービスは、釧路空港、函館空港、帯広空港にて既に導入されており、外国人観光客に対応するため、多言語をはじめとする空港案内業務の強化と働き手不足の解消を目指しております。

お問い合わせが多い内容を中心に画面ボタンを配置。音声での問い合わせに対してもAIアバターが回答します。また、海外のお客様にもご利用いただきやすいよう5言語(日・英・繁・簡・韓)に対応しています。試験期間中の一部期間には国内線案内所付近に設置し、国内線利用者に対するサービス向上効果の検証を行う予定です。

北海道エアポートでは皆さまに快適にご利用いただける空港を目指し、AIの活用を推進してまいります。



▲案内所設置イメージ



▲画面イメージ

概要

- サービス名称：AI案内サービス Picto STAND
- サービス提供：株式会社Pictoria
- 設置期間：2026年9月23日(水)～2026年12月31日(木)
- 稼働時間：ターミナルビル開館中(開閉館時間は旭川空港ホームページをご覧ください)
<https://www.hokkaido-airports.com/ja/asahikawa/>
- 設置場所：旭川空港ターミナルビル1F国際線案内所等
- 対応言語：5言語(日・英・繁・簡・韓)
- 提供サービス：フロアガイド、二次交通の案内、観光地情報など

ディスプレイに映るアバターが案内所スタッフとしてお客様案内を行います。
お客様が画面を操作し、事前に設定されたよくあるお問い合わせの中から回答を得られることに加え、アバターに対して直接話しかけることで生成AIが学習している基本情報をもとに、お客様と対話しながら観光案内等を行うことも可能です。

＜本件に関するお問い合わせ＞

北海道エアポート(株) 総務・人事部 広報課 0123-46-2990 (代表)